

## 全国へ初挑戦

### 卓球部(女子)

私たち卓球部は男女合わせて3年生4人、2年生8人と新入生で活動しています。

夏の総体でインターハイ出場を逃してしまった悔しさをばねに必死になって練習に励んだ努力が実り、11月末に行われた県新人戦では、女子が団体優勝、男子は団体準優勝することができました。

男女そろって出場した地元開催の東北選抜では、男子は惜しくも全国大会出場を逃してしまいましたが、女子は6位入賞を果たし、念願の全国選抜の出場権を獲得することができました。全国大会出場は秋高女子卓球部史上初ということで、今まで以上にチームの士気は高まり、3月末の全国選抜に臨みました。

しかし、これは私たちの最終目標である「夏の県総体で団体優勝、インターハイ出場」の通過点だと私たちは考えています。



初の全国選抜出場を決めた女子部員たち

全国選抜では、自分たちの力がどれほど通用するのかを試し、他県の強豪校の技術を学ぶことので、夏の大会で最高の結果を残すための力をつけることができたとおもいます。先生や、コーチをはじめ、日頃からお世話になっている方々への感謝の気持ちを忘れず、いい結果をお届けすることができるようこれからもチーム一丸となって1試合1試合戦っていきます。

〔3年 篠田亜美〕

## 伝わっていく放送

### 放送委員会

生徒の学校生活をひそかに支え続ける委員会、それが秋田高校放送委員会です。私たちはアナウンス、朗読、ドラマ・ドキュメントの制作、学校行事や集会の運営など、多岐にわたる活動を行っています。その性質上さまざまな方とお話をしたり協力して活動をしたりすることが多く、皆さんの熱い想いや笑顔に励まされる日々です。

さて、私たちの活動の基盤にあるのは「伝える」ということです。誰かの頑張っている姿や身の回りで起きている問題が伝わり、感化されたその人がまた行動を起こす。その活動がまた誰かに伝わり広がって…。私たちはその原点になればと考えています。新年度が始まり、また新たな目標や夢を掲げて努力を続けている方々もいらっしゃるでしょう。何かをしたい、知ってほしい、もっと良くしたい。その思いは私たち放送委員会が動きだす原動力となります。より良い学校生活と皆さんの夢を追いかける毎日の支えとして、これからも活動を続けていきたいと思えます。皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

〔3年 大堤聖香〕



秋田県放送コンクールでは5年連続で総合金賞を獲得

## 事務局通信

〇ぐいす坂にも春がやってきました。冬の間、雪に覆われていた自転車置き場にも生徒たちの足音が戻ってきました。往時のように所狭しと詰め込まれた自転車置き場ではなくて、自転車は整然と並べられております。

2月28日に同窓会入会式、翌日は卒業式で263人が巣立ってゆきました。4月6日の入学式で274人の新入生を迎え、在校生は822人となりました。充実した高校生生活が送れるよう願っております。

(柏)

## 編集後記

「どんな人に執筆してもらおうか」——編集に当たって毎号、ここから頭をひねる。そして情報を集める度に驚かされる。何と多彩な同窓生が多方面で活躍していることか、と。そして「誰に」とまた、頭をひねる▼今号にご登場いただいた人々たちも、実に洒落な文章を綴ってくれた。読んでいて実に面白い。活字の重みを改めて教えてくれた皆さんに感謝、深謝。(風来坊)